

別表1

9. フィールド教育プログラム ～森林から耕地、海へ～ (10単位)

(1) プログラムの目的

本プログラムは、私たちの生活が自然との共生の中で成り立っていることへの理解を深め、地域貢献人材育成に資するためのプログラムである。まず、「森林から耕地、海」に至る水や物質の流れ、自然環境とその変化、農林水産業や工業などについての基礎を学ぶ。そして、生物資源科学部附属生物資源科学教育研究センターの三瓶演習林、本庄総合農場、神西砂丘農場、隠岐臨海実験所や斐伊川流域でのフィールドワークにより、現状を体得しつつ課題を発見し、地域を流域レベルで考え、総合的に理解することを目的とする。

(2) プログラムの学修到達目標

- ① 地域を構成している森林、耕地、海における自然環境や産業を理解する上での基礎的知識を修得している。(DP④)
- ② フィールドワークの対象地域における自然環境や産業について、必要な情報を収集しまとめることができる。(DP②④)
- ③ 各フィールドにおいて自然環境や産業を観察し、特徴をとらえ、課題を発見できる。(DP⑤)
- ④ フィールド調査の外業や内業のグループ作業において、対話により分担を決め、自らの役割を持って、主体的に参画することができる。(DP③)
- ⑤ 現場での体得が座学による理解を深化することを体感し、今後の学びに活かすことができる。(DP①)
- ⑥ 調査結果や学習成果や課題についてグループで議論し、まとめて、わかりやすく発表することができる。(DP③)

(3) 履修資格

令和6年度以降に入学した者

(4) 履修手続

本プログラムを履修する者(以下「履修者」という。)は、次の各号の申請・提出により、履修手続きをしなければならない。

- 一 本プログラムの履修申請
- 二 その他本学が必要と認める書類

(5) 修了要件

次の要件をすべて満たすこと。

- 一 所属する学部・学科又は課程の卒業要件を満たすこと。
- 二 上記履修表により履修し、コア科目(必修)2単位、選択科目(選択)8単位以上の合計10単位以上を修得すること。

(6) 履修証明書交付要件

次の要件をすべて満たすこと。

- 一 2年次以上の学生であること。
- 二 本プログラムのコア科目を2単位修得済み、または履修中であること。

(7) 構成する授業科目及び履修方法

次の履修表により履修すること。

履修表(令和6年度以降入学生用)

科目区分		分類	授業科目名	単位数	必修	選択
全学開放科目		コア科目	基礎フィールド演習	2	2	4
		選択科目	耕地栽培学	2		
			基礎土壌学	2		
			森林植物学	2		
			森林水文学	2		
			水圏生態学	2		
			発生物学	2		
全学基礎教 育科目	ユニバーサル科目群	選択科目	自然と語ろう	2	4	
	地域創生科目群		自然環境の復元	2		
			フィールドで学ぶ「斐伊川百科」	2		
合 計					10	

※「基礎フィールド演習」は、選択科目(選択)2科目(4単位)を修得した者でなければ履修することができない。ただし、生物資源科学部の学生は除く。